

東京都離島振興計画の概要

- 離島振興法に基づき、離島振興対策実施地域（伊豆諸島地域の2町6村・9島）の振興を図るため、都が策定
- 国が定めた離島振興基本方針に基づき、伊豆諸島の町村が作成した離島振興計画の内容をできる限り反映
- 対象期間は、令和5（2023）年度から令和14（2032）年度までの10年間

伊豆諸島について

- 全体が富士火山帯に属しており、古くから火山活動により被害
- 人口は21,532人（令和2（2020）年国勢調査）、小離島（20%前後）を除き高齢化率は40%弱、面積の約95%が自然公園
- 我が国の領海及び排他的経済水域の確保において重要な役割

伊豆諸島におけるこれまでの取組と成果等

- 津波避難施設、海岸保全施設等の整備を推進
- 海底光ファイバーケーブルを整備し、全島で超高速ブロードバンドを提供
- 水道施設整備等への財政支援、合併処理浄化槽への転換
- 各島における医療従事者を確保
- 島外からの生徒の受け入れ（離島留学）を推進 など

人口減少、地理的制約に加え、気候変動や南海トラフ巨大地震、新型コロナ、脱炭素や関係人口の創出などの新たな脅威や課題への対応が必要



伊豆諸島が10年後に目指すべき姿

- ・ 自らのポテンシャルの最大限の発揮と創意工夫により、島しょ地域の魅力と活力が大きく向上している。
- ・ 本土と島しょをつなぐ様々なインフラの整備やデジタル技術の活用により、地理的制約が克服され、島しょ地域の可能性が飛躍的に高まっている。
- ・ 新型コロナや人口減少・少子高齢化等の直面する危機を乗り越えて、持続可能な回復「サステナブル・リカバリー」を成し遂げることにより、島しょ地域の発展が図られている。

実現に向けた6つの取組方針

- ① 道路や港湾、空港等の交通基盤の着実な整備により、交通手段が充実している利便性の高い島
- ② 高度な情報通信基盤の整備とともに、誰もがデジタル技術を活用しているスマートな島
- ③ 農業・水産業や観光産業等の活性化と新しい雇用の場が確保・創出されている島
- ④ 医療・防災対策等の充実により、安全安心な暮らしやすい島
- ⑤ 豊かな自然に恵まれた環境にやさしい島
- ⑥ 関係人口の創出による移住定住の促進と誰もが果敢に挑戦できる環境が整備され、島内外の多様な主体を引きつける、人々の活力に満ちあふれている島

分野別計画の概要

(1) 交通・情報通信

運航事業者の航路運営支援、港湾整備による就航率向上、アクセス手段の充実・多様化、自動運転サービスの導入推進、携帯電話通信困難地域の解消、高度情報通信ネットワークの充実



遠隔医療

(2) 産業・就業

担い手育成、特産品の新規開発・販路拡大、試験研究機関の機能充実、スマート農業・水産業によるDXの推進



藻場の再生

(3) 生活

ごみ処理施設の整備支援、島の特性に応じた住宅供給、空き家バンクの運営支援、医療従事者の確保・定着支援、デジタル技術を活用した島外医療機関受診の支援、離島留学、子育て支援の充実、VRを活用したTGGプログラムの展開



離島留学生の学生寮

(4) 観光振興

国内外への幅広い情報発信、新たな観光資源の創出、地域資源の有効活用、環境配慮型旅行やMICE誘致促進等の取組による持続可能な観光の推進

(5) 環境

エコツーリズムの推進、再生可能エネルギーの活用拡大

(6) 防災

総合防災訓練・図上訓練の実施、砂防・治山施設の整備、無電柱化の実施、離島港湾DX



東京多摩島しょ
移住定住相談窓口

(7) 人材確保・育成、関係人口の創出

島づくりリーダーの育成、移住定住促進事業の推進

(8) 魅力創出

各島のブランド化の推進、滞在価値を高める宿泊施設の誘致・整備、廃木テル撤去



ビジネスジェット

島別基本計画の概要

(1) 大島基本計画

浮体式洋上風力発電を軸とした再生可能エネルギー活用
脱炭素化の大島モデルの構築



浮体式洋上風力発電
風況調査

(2) 利島基本計画

利島型サステナブル住宅の整備
無電柱化の実現



オフグリッド型居住モジュール

(3) 新島・式根島基本計画

UJIターン者受入れ住宅の整備
ワーケーションを切り口にした企業誘致



コワーキングスペース

(4) 神津島基本計画

「星空保護区」による各種ツーリズムの充実
離島留学生受入事業の推進



神津島の星空

(5) 三宅島基本計画

「以前の生活を取り戻す」から「暮らしをより豊かにする」
総合的取組の推進



東京都版エコツーリズム

(6) 御蔵島基本計画

10年後の目標関係人口1,000人
無電柱化の実現

(7) 八丈島基本計画

新たな観光スタイルを取り入れた誘致策
スマートアイランドの実現



無電柱化

(8) 青ヶ島基本計画

10年後の目標人口210人
再生可能エネルギー（太陽光）の活用